

8 読書記録サイトの構築

15 番 菅野里穂

指導教員 小野 陽子

1.はじめに

このテーマにした理由は、普段からマンガ本をよく読むので自分の読書の記録や普段読んでいる本の新刊を教えてくれるようなサイトを構築したいと思ったからである。

また、HTML や PHP などの理解も深め、内定先で行っている事業に役立つよう知識を身に着けていきたい。

2.研究概要

2.1 目的

図 1 で示したような読書管理サイトの構築を目的とする。

PC 向けのサイトのみ作成し、ログインページ、会員登録ページ、マイページを作成し、最近読んだ本、新刊の情報、オススメの本、本棚、読書カレンダー等のシステムの作成を目標とする。また、サイト管理のための管理者機能も作成する。



図 1 サイトイメージ

2.2 開発環境

開発環境は以下に示す通りである。

表 1 開発環境

OS	Windows7
開発ソフト	Xampp
言語	PHP, HTML5

3.システム概要

システム構成

システム構成は以下の通りである。

また、サイト管理機能についてはまだ未定である。

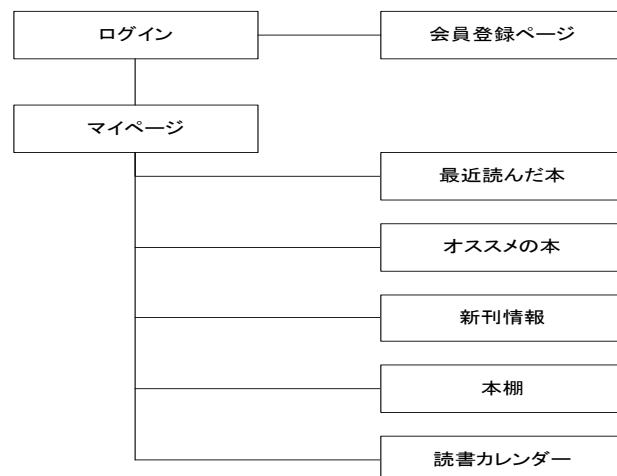


図 2 システム構成

4. 進捗状況

4.1 ログイン画面

システムを起動すると、図 3 のような画面が表示され、ログイン ID とパスワードを入力することで、サイトにアクセスできるようになる。

また、新規登録で会員になることができる。

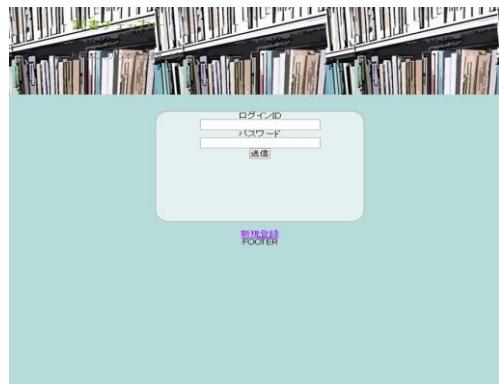


図 3 ログイン画面

4.2 会員登録

ログイン画面上にある新規登録ボタンから図 9 の画面に移動し新規登録ができる。登録には、メールアドレス、サイトで使う ID、パスワードを入力で会員登録が完了となる。

会員の情報は、ユーザ管理テーブルに保管される。

図 4 会員登録画面

4.3 トップ画面(マイページ)

ログインするとトップ画面に移動される。背景、ヘッダーはログイン画面とおなじデザインで、サイドメニュー、最近読んだ本、検索ボックス、オススメの本の機能がある。図 4 のようなタブパネルで切り替えるフィーチャーリストを使い、最近読んだ本を表示させる予定である。



図 5 フィーチャーリストイメージ

4.4 最近読んだ本

自分の読んだ本を検索し、それを登録することで、マイページ上に最近の本が表示される。



図 6 検索画面

4.5 オススメの本

自分が読んでいる本と同じようなジャンルから人気のある本を紹介する。ページのデザインはできたが、管理者側の機能はまだ未設定である。

イメージとして、図 6 のようにタブパネルで、オススメの本を切り替えられるようにする。

オススメの本は 5 冊表示させることにする。



図 7 オススメの本イメージ

4.6 新刊情報

本棚にある、今まで読んだ本の新刊の情報を提示する。全て、もうすぐ発売、発売済みの 3 つの項目で分ける。管理者側の機能はまだ未設定である。

読書カレンダーのページに作成する。

4.7 読書カレンダー

新刊の情報や、本を読んだ日を教えてくれるカレンダーを表示する。

図 5 のカレンダーでは読書した日だけの記録になっているが、これに新刊ができる日にちを自動登録してくれる機能も追加する。

グーグルのカレンダーを使用した。新刊の日にちを自動登録する機能についてはまだある。



図 8 カレンダーのイメージ

4.8 本棚

自分が今まで読んだ本を登録し、保存しておく機能で、10 件ずつ表示される。



図 9 本棚イメージ

4.9 管理者機能

ユーザの管理、ユーザが検索したい本の情報を提供する。オススメの本の提示や、新刊情報もこの機能に含まれる。

4.10 その他

ヘッダーに使う図 10 のロゴをイラストレーターで作成した。

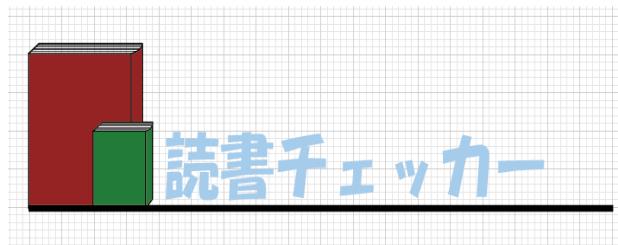


図 10 ロゴ

5. データベース

作成したデータベースの構成を以下に示す。

表 1. ユーザ管理

フィールド名	内容
u_no	ユーザ番号
uloginID	ユーザ ID
u_password	ユーザパスワード
u_name	ユーザ名
umail	ユーザメール

表 2. 最近読んだ本

フィールド名	内容
book_no	番号
book_title_t	タイトル名
tyosya_name_t	著者名
shupan_t	出版社
date_t	読んだ日

表 3. 本棚

フィールド名	内容
book_no	番号
book_title_t	タイトル名
tyosya_name_t	著者名
shupan_t	出版社
date_t	読んだ日

6. システム全体の進行状況

システム全体の進行状況について以下に示す。

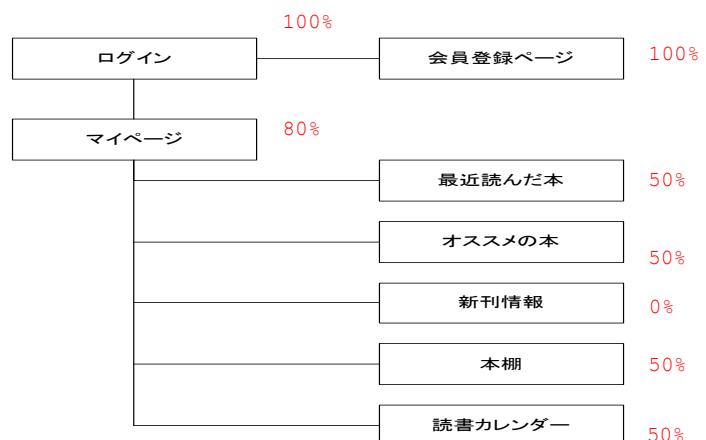


図 10 システム全体の進行状況

7. 作業計画

作業計画表について以下に示す。

表 5. 作業計画

12月	各ページの見直し PHP 作成
1月	管理者機能の作成 データベース作成
2月	各ページの見直し 新刊, 最近読んだ本の登録機能の確認

8. 参考文献

参考文献について以下に示す。

- ① PHP+MySQL マスター ブック
- ② CSS デザインのメソッド
- ③ Web デザインテクニック ブック
- ④ HTML5+CSS3 の新しい教科書